

なが せ ひがし しょう

長瀬 東 小 だ よ り

家庭数

No. 1 8

2024年 2月 9日

校長 松村 りつ子



カラフルコミュニケーション(多文化共生教育)

東大阪市には、現在85か国の人が暮らしています。

『カラフルコミュニケーション』とは、文化の違いを認め合って笑顔で一緒に暮らしていけるように、市として、「文化についての学習」を応援する取り組みです。

去年も、たくさんのゲストティーチャーに来ていただき文化や遊びを教えてくださいました。今年も、中国・アメリカ・モロッコ・ミャンマーからゲストティーチャーに来ていただき、お話を聞きました。

今年度は、5年生が代表で、2月6日(火)に文化創造館で行われた「カラフルコミュニケーションパーク」に参加しました。各校で学んできたことや考えてきたことなどを交流する「ブース交流」を12校の子どもたちが行います。メキシコ出身のダンサーによるパフォーマンスや、多文化共生トークなどもあり、子どもたちの世界をさらに広げていく1日となりました。

前日の5日(月)には、リハーサルを兼ね、4年生を招待し発表会を行いました。4年生にとっては、3つの国(アメリカ・モロッコ・ミャンマー)の文化を知ること新たな発見や、驚きに出会える時間になりました。



おおたにせんしゅ

ぐ ろ ー ぶ つか
大谷選手からのグローブ使っています。



ねんせい たいいく じかん きゃ っ ち
4年生が体育の時間、キャッチ
ぼ ー る すうめい て
ボールをしていました。数名の手
は、あのぐ ろ ー ぶ かぎ かす
は、あのグローブが。限られた数な
ので じゅんばん
順 番 になりますけどんどん
つか
使ってほしいです。



ち ゃ れ ん じ す く ー る
チャレンジスクール

じんけんこうえんかい ねん
人権講演会 (6年)

がつ にち か ほんねんどさいご ちゅうがっこうとうこう ひ ちゅうがくせい ながせ
1月30日(火)本年度最後の中学校登校です。この日は、中学生と長瀬
きたしょう ねん いっしょ ぱり あ ぶり ー だ ん す ゆ に っ と り と る ら ぶ り ー だ
北小の6年と一緒に、バリアフリーダンスユニット「リトルラブ」のリーダ
ー な さいせい じ き ところ ぱり あ ぶり ー はなし くるま
一奈佐誠治さんに来ていただき、「心のバリアフリー」についてのお話と車
いす ダンスを披露していただきました。18歳の時にバイク事故に遭い、車い
すの生活になってから、初めてわかったこと、感じたこと、かんが かんが
考えたこと、そして子どもたちへ、「人の気持ちをかんが こうどう あ まえ ひと
考えて行動できる、当たり前の人に、そして、
ゆめ たい づよ い あつ め っ せ ー じ
夢はあきらめないで強く生きてほしい。」という熱いメッセージをいただき
ました。また、にち すい じ ェ ん だ ー きょういく げんざい ほういくし
31日(水)には、ジェンダー教育として、現在保育士として
つと お勤めされながら、せい たようせい さまざま ばしょ こうえん みつもと
性的多様性について様々な場所で講演されている、光本
とよはる 豊治さんから「LGBT」についてわかりやすく、たの はなし
楽しくお話していただきました。その後の子どもたちの振り返りでは、

★今回の学 習 を通して、みんなが違いを受け止めてくれ、いつかはそんな
ちが あ まえ しゃかい おも
違いが当たり前な社会ができたらいなと思いました。

★考 え 方 や 感 じ 方 が 違 っ て も 、 い ろ い ろ な 人 が い て 当 たり 前 な の で 、 認 め
あ おも
合 っ て い き た い な と い い ま し た 。

さまざまな、ゲストティーチャーと出会い、これからの人生、夢、仕事、人
との か か わ り 方 、 も の の 見 方 、 かんが かんが かんが かんが まな こ
考え方を学んでいく子どもたちです。

